

昭和・平成の幅広い校友が集い、
多彩な催しを楽しんでいます。

広島支部

広島支部の特徴は支部総会をはじめ、ご当地の広島東洋カーブ観戦、年に数回の親睦ゴルフ大会、さらには家族ぐるみのボランティアなど盛りだくさんなことです。また、平成卒世代の活動が活発なことも、広島支部ならでは。

広島支部は、どのような支部か、河辺支部長にお聞きしました。

「長い歴史と伝統を持つ支部で、校友の絆を第一に、相互に助け合いながら本来の人間性を大切にしています。支部総会には、佐々木勉吉大先輩（昭25・経学）をはじめ、平成20年代卒の若い校友まで幅広い方々が参加しています。支部総会はもちろん、野球観戦、夏のビアガーデン、ゴルフ大会などを楽しんでいます。また、一般市民や企業などが市内全域清掃活動を行う『広島市クリーンディ』には、私たちもボランティアとして参加しています」

会員や参加者には、どんな点が喜ばれているのでしょうか？

「社会環境が不透明、不安定なときにこそ、校友の絆は心の支えになるとわれま



「クリーンディ」ご家族とともに参加した校友も。毎年6月第一日曜日に開催



す。校友の皆さんに、いままで以上に声掛け、連絡をきめ細かく密にして、諸活動を広げることが求められていると思います。若い校友の方々には、総会、諸活動の費用を安くして、参加しやすいように配慮しています」

支部運営にあたって、課題がありましたら教えてください。

「年1回の総会には、できるだけ多くの校友の皆様へ出席していただきたいのですが、総会の内容を充実させるには、経費がかかります。支部の予算では、なかなか難しいのが実状です。

今後は支部と本部の関係を、より密接にしたり、育友会と連携した活動を計画しています」

若手校友の会については、井口幸路さん（平9・経済）に紹介してもらいましょう。

「卒業して3年後に帰郷し、父の影響もあり校友会に参加しました。しかし、年配の方ばかりで、若い校友の参加はありませんでした。このままでは、若手が増えない……。会の存続への危機感を感じ、『青年会』（ざっくばらん会）を立ち上げました。まず会へ来やすい環境が一番と感じ、若手の飲み会を次のようにしました。

- ① 低予算
- ② 40歳ぐらまで
- ③ 平成の卒業生リストに往復はがきで案内

それから4年。約30名が集まる会となりました。

私自身の体験からすると、仕事を覚え一段落ついた30代になったとき、改めて校友の大切さに気づくようになりました」

校友の再会、新しい出会いの楽しさは、写真からもわかりますね。（聞き手・編集部）

お話を聞いた人 河辺捷義支部長（昭41・経済）

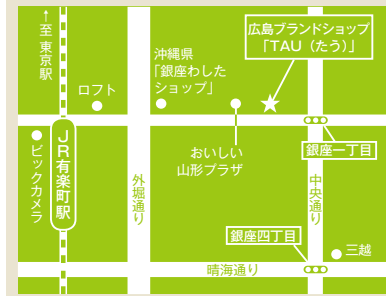
スポットミニガイド
話題のお店

広島ブランドショップ「TAU」が
東京・銀座にオープン！



広島から生まれた、優れた「もの」や「こと」を全国、そして世界に発信する拠点を目指しています。レストランも併設されています。また、JR有楽町駅・京橋口から銀座1丁目方面に向かうと沖繩県、山形県、そして広島県と、話題のアンテナショップめぐりができます。

〒104-0061 東京都中央区銀座1-6-10
銀座上ービルディング
TEL. 03-5579-9952（代表）



若手のメンバー中心の「青年会」。朝日一博さん（平5・会計）、佐々木宣介さん（平5・石電子）、小林康秀さん（平8・経営）、井口幸路さん（平9・経済）ほか

主な年間スケジュール

5月	役員会
7月	夏のビアガーデン
8月	広島東洋カーブ観戦
10月	総会
年3回	親睦ゴルフ会

若手校友の年間スケジュール

5月	新年会 or 12月 忘年会
6月	青年会
広島支部の総会、広島東洋カーブ観戦、ビアガーデン、ゴルフ大会への参加	

広島支部

●会員数約80名 / 広島市全校友数685名
（平成24年7月末日現在）